夕刊 臺灣日日新報 十一月二十八日

日米第五次公式會談
二十七日 ル米大統領も出席

【ワシントン二十七日發同盟】日米會談は二十六日の第四次公式會談を以て一段落なるかの如く見られて居たが野村、來栖兩大使は二十七日午後二時半ホワイトハウスにル大統領及びハル國務長官を訪問し同三時十五分まで四十五分間第五次公式會談を行つた、而してルーズベルト、ハル兩氏は兩大使を送り出した後引續き十五分間に亙り協議した

會談愈々最高潮
進展は今後の情勢如何
米紙の觀測

【ニューヨーク二十七日發同盟】ニューヨークタイムス紙ワシントン電はハル國務長官の日本側に對する文書手交により米極大使野村[illegible]以來の日米會談が愈々最高潮に達したとし大體次の點を擧げて居る

一、右文書は恐く引續き日米問題の討議に入るべき案を含むもので問題は交渉が完了した事を意味せず次の進展は凡て今後の情勢如何に拘はる事を意味する

一、日本よりの回答がある迄では交渉の基礎が出來たと見るのは確かでない、ハル長官は前から利害關係國との協議を並せ行ひ交渉により調整不能の問題はないとの見解を持して居たが外交筋でも特にこれを提起して居る

一、重慶政權は日米交渉に猜疑の色を示して居るが尚且つ米國其の他第三國が日本及び重慶間に仲介する事を肯じない、更に重慶側は米國が滿洲事變以來の宣言や[illegible]反對政策を忠實に遵守せん事を望んで居る

野村來栖兩大使 會談の内容緘默
【ワシントン二十七日發同盟】日米第五次公式會談が二十七日午後三時十五分終了した後野村大使は共にホワイトハウスを辭去した來栖大使は待構へた米記者團に包圍され矢繼早に質問を受けたが會談の内容については終始沈默を守り「われわれは極めて友好裡に會談を行つた」とのみ語つた、而して今日の會見はお別れの會談であつたのかとの記者團の質問に對して來栖大使は破顔一笑「余は未だ日本政府からの歸國命令には接してゐないしワシントンを去る用意も出來てゐない」と答へた、一方野村大使は二十六日米國側から手交された文書に對する日本側の反應について記者團から質問を受けたがこれに對し左の如く語つた

米國の手交した文書に對する反響についてはなにも判らない

米紙急角度に 悲觀論唱ふ
【ニューヨーク二十七日發同盟】日米交渉は二十六日以來急々最後の段階に達したとの感を深くしたと共に各方面で悲觀論が

外陸海三首腦協議
日米交渉の經過愼重檢討
【東京發同盟】日米交渉は去る二十六日米國側の公文書提示に依つて愈々最後の段階に入つたので山本外務東亞、武藤陸軍軍務、岡海軍軍務の三局長は二十八日午前九時半首相官邸に會合、交渉の經過に鑑しワシントンのわが出先官邊よりの所報に基き愼重檢討を重ねた

米比首腦重要協議
最惡の場合の對策檢討か
【マニラ廿八日發同盟】日米會談が二十七日午前ハート米亞細亞艦隊司令長官とハル國務長官が日本側に文書を手交したとの報道に接するや[illegible]

泰國空前の危機
國民の冷靜要求
泰國政府代辯者放送
【バンコック二十七日發同盟】タイ國政府スポークスマンは二十六日夜のラジオ放送において國民に對し外國人に對し非友誼的態度をとらぬやう次の如く要望するところあつた

タイは現在各外國の放送局が猛烈に宣傳を行つてゐるがタイ國民はタイ國空前の危機に直面しつつあるこの際斯る宣傳に乘つてはならぬ、對外人非友誼的態度はタイ國の中立精神に違背する故どうしても抑制すべきだ、なんとなれば斯る際における……

英領北ボルネオの防備强化
【シンガポール二十七日發同盟】英マレー軍司令官ペーシヴァル中將は英領北ボルネオの防備視察を觀察するため二十七日空路ボルネオのサラワクに赴いた、英國は同地に防空施設を建設中で更に目下着々サラワク駐屯軍の增强が行はれてゐると云はれる

米亞通商協定成立
【ブエノスアイレス二十七日發同盟】アルゼンチン政府は二十七日米國との間に期間三ケ年の米亞通商協定を締結した旨發表した、本協定に依りアルゼンチンは米國に對し自國産タングステン全部を提供することになつた、而してその價格は從來の二十四弗乃至二十六弗であつたのに對し二十一弗と定められてゐる

定例閣議
【東京發同盟】二十八日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、新聞統制案要綱を本極りとした後、東郷外相より日米交渉の現段階につき詳細説明した後、外相は十一時中座し各閣僚間に於て意見を交換同五十分散會した

陸大卒業式へ 天皇陛下親臨
十二月五日 行幸仰出さる
【東京發同盟】天皇陛下には來る十二月五日午前九時宮城御出門陸軍大學校へ行幸同校卒業式に臨御あらせられ終つて同十一時三十五分同校御出門還幸の御豫定大本營陸軍部へ御立寄りあらせられる旨二十八日仰出された、陸軍大學校に於いては……

歐米諸國の南方圏侵略史 (一)
買收と欺瞞と利用
英國のマレー侵略經緯

【東京發同盟】マルコポーロの旅行が十四世紀の西歐の夢であつたうちはいい、十六世紀——燃えるやうな野望の流れにはらんでバスコ・ダ・ガマ、マゼランなどマルコポーロのエピゴーネン達が東洋に來航して傷ひ海を駸がせた、かれらパイロットはバイブルを用意することを忘れなかつた、阿片の如き宗教の力が未開の諸種族を麻痺し去つたあとには白い旗と刃が用意されてゐたのである、かくて十九世紀までには東印、南洋の各國が、各島嶼が白人帝國の屬邦、植民地と化し去つたのだ、今南太平洋に蕩みかかんとする豪印、蘭印、マレー、比島等これら赤道地中海諸國を浸食し去つた白人の欺瞞と侵略史を描いてみよう

老大國英國は如何にして今日の如き世界最大の「持てる國」となつたか、世界の三分の一の版圖を有して其の領土を得て從し、その[illegible]な英國も四百年前には、未だ名もない一島國に過ぎなかつた、英國が世界各地の領土を擴めとして乘手したのは、ケチくさい密輸出商であつた、つまり、すかういふ最初のやり方は、以後一貫してその植民政策を貫いてゐるそしてそれはまた東洋に於ける彼等の悪辣においてもまさにその通りであつた

逸く小船を使つて、新大陸アメリカから金、銀を積んで歸るスペインの船舶を掠奪し、これを横取りしたのである、しかもこれは私人として行はれたといふよりは國家の公認のもとになされ、英國の名門貴族から十分な援助が與へられたものであつた、交換を望へられたのであつた、英國の旁「勞せずして利を得る」といふ

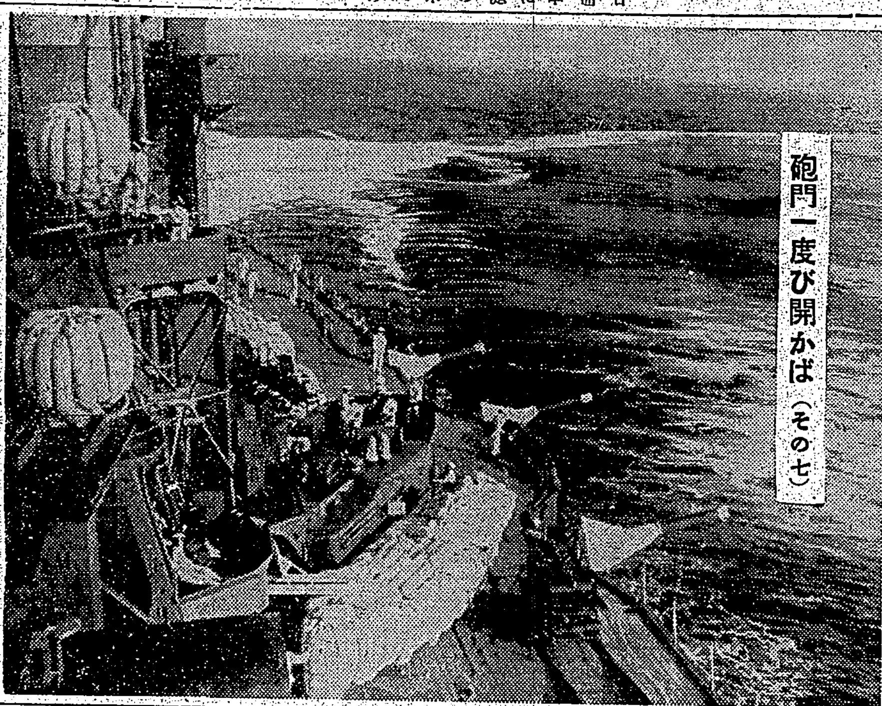
葡、西、蘭三國を逐ふ
十六世紀の初頭、アメリカ新大陸の發見と大航海時を同じくして、白人の手は東洋にも延びた、ポルトガルはインド西岸を經て、一五一一年早くもマレー半島に現はれマラッカを占領した、これが白人侵略の第一歩である、やがて一五八〇年、ポルトガル本土はスペインのフイリップ二世に併合され、スペインは將に世界海運の支配者となつた、ここでイギリスの取つた手段は、當時スペインの屬國であつたオランダの獨立を援助することであつた、その結果オランダは獨立し、さしも强大を誇つたスペインも、新興國オランダの抵抗に弱められ、最後に英國艦隊にその無敵艦隊を敗られて遂にその覇權を失つた、しかもその後英國は矛をオランダに向け交へて隣者の爭ひは東洋、殊にマレーの地において激しかつた、マラッカ等は幾度か爭奪がくり返され、それは一世紀近くの期間に亙つてゐる激しい武力爭奪戰に並行して、英國は今一つ極めて巧妙な方法を選んだ、即ち各土人王族からの土地買收である

欺瞞と買收
マレー土着の民族はたとへその繁榮時代において文化的であつたとしても、熱帶地方居住民族の常として、多くは退嬰的となり、小民族の小競合は絶えず行はれてゐても、一般に視野は狹かつた、ましてマレーの占めてゐる位置が、太平、インド兩洋の境界に臨んでゐて、世界戰略の上に如何に重要なる位置を占めてゐるかを知つてゐるものは、おそらく一人としてなかつたであらう、しかも彼等は暇能な貿易によつて自給自足の生活を營んでをり、錫の開發、ゴムの移植など後に世界生産高の第一位を占めるやうなことを從想すべくもなかつた、この蕊を英國はよく見極めて、次々と極めて安い値段で土侯から買ひ取つて行つたのである、又誠に巧妙な謀術に名を藉りて重要な場々を占領した、更に各小民族の小競合に乘じて一方を援けその國を保護國として勢力下に收めるといふ手を用ひた、要するに出來るだけ欲求時にあの手この手を使つて未發達の住民を操し、或ひは武力によつて強服し、一歩一歩とその侵略の手を延ばして遂にはオランダとの激しい爭ひにもうちかちマレー全土をその支配下に收めたのである

直轄と保護使ひ分け
現在マレーは、直轄地の海峽植民地と九つの保護國とに分れてゐるが、シンガポール、マラッカ等の軍事上重要な土地にこれを直轄地とし、他を保護國としてゐる、保護國には一應の自治が認められてゐるが、これは一つには各民族を對立させて、その結束を阻むためでもあり、一つには開發の責任を負はせて、財政的の重荷を負擔させるためでもあつた、しかし土着民の人口は比較的少く、開發のためにはインド人、支那人の移入が盛んに行はれた結果現在では支那人の勢力は非常に多く、マレー開發は殆どその勞力によるものである、殊に經濟的には殆ど支那人が占めて來たのである

開發に人身賣買利用
しかもこの移民のかげには、幾多の暗黑面がかくされ、その初期には、強制的に呪ふべき人身賣買の制度が行はれた、又支那人の惡癖を利用し阿片を專賣として支那苦力に賣りつけ、莫大な阿片收入は植民地の財源にも達するといふ始末であつた、しかも支那人に對し財產所有、各種の企業經營等法律上は白人と同じ待遇を與へ、それによつて一部支那人の財政的協力と結んで、一般の南洋華僑の中に根强い排日意識を植ゑつけて來たのである、以上のやうな英人のマレーにおける狡猾な侵略方法を見事に利用されて來たマレー土着民や支那華僑の蒙を啓く時、一日も早く東亞共榮圏が確立され、彼等が解放される日の遠いことを願はずにはをられない

◇……わが太平洋制覇艦隊 (海軍提供)


砲門一度び開かば (その七)

日滿華三國同盟・卅日成立一周年
三國間に祝祠を交換
【東京發同盟】三國同盟が成立してから早くも一周年、來る三十日は日滿華三國において夫々大的に記念行事が行はれるが日本側では大政翼贊會並に大日本興亞同盟主催の下に決戰態勢下興亞大運動を展開する東亞民族の共榮を期して國民政府内政部長陳群を始め……

華國民政府内政部長陳群を始め選擧委員長褚民誼、通譯官保本謙の三氏が二十八日午後四時羽田着の飛行便で、又南京中央大學長樊仲雲外二氏は二十九日午後三時東京驛着列車にて夫々來朝することとなつた

互助共榮の緊密化
滿華修交輝く一周年
【新京二十八日發同盟】東亞新秩序建設途上に劃期的意義を有した日滿華共同宣言が昨年十一月三十日南京において發出せられてから早くも一周年を經過した、滿洲國建國の厳然たる歴史的事實が支那國民政府によつて確認され、滿洲事變以來の暗雲が一掃せられたことは日滿華三國民の幸慶たるにとどまらず、全アジア民族共榮の大義のために慶ぶべきことであつた、爾來一ケ年間滿華兩國の國交は日滿と共に輝かしき進展をなし互助連環の上に共榮の實をあげつつある、即ち滿華國交一ケ年の主要なる事項次の如くである

全權大使の交換
國民政府は昨年十二月二十日三國共同宣言並に特派廳國使節に對する答禮のため外交部長兼國民政府長褚民誼氏を修好特使として新京に派遣、一行は同月二十三日、皇帝陛下に拜謁を賜はり汪主席の國書並びに親書を奉呈、滿洲國朝野と交驩を遂げた滿洲國よりは本年一月呂榮寰氏を初代全權大使として南京に派遣、同大使は一月十五日汪主席に謁し滿華國交開始を祝福する口上書及び國書を奉呈、越えて二月二十五日には中華民國初代駐滿大使廉隅氏が皇帝陛下に謁見を賜はつて國書を奉呈相互に大使の交換を了した

經濟會議の開催
滿華國交開始に伴ひ兩國經濟關係も日毎に緊密の度を加へるに至つたので二月には上海において滿洲中支經濟會議を開き滿洲中支間の物資交流方策について檢討を加へ三月及び七月には天津並びに新京において滿、蒙、華北間の國際收支調整會議を開催、相互間の物資交流の圓滑化に關し協議を遂げた

外交機關の整備
滿洲國政府は中華民國との友好關係に鑑み外交機關の擴充に努め先づ北京に大使館、上海天津に總領事館、濟南に領事館を開設し特に北京大使館には參事官を置き華北政務委員會との折衝に當らしめた、國民政府も滿洲國の在華機關を强化し、敗地開發の充實を企圖してをり、近からず主要都市に總領事館領事館等の開設を見る模樣である

以上のほか兩國の友好親善、經濟提携、文化交流の具體化のための友好通商航海條約の締結についても交渉準備が進められ早晩商議の運びを見る模樣であり、兩國國交の前途には輝かしき光明が期待されてゐる

滿國攪亂企圖の匪團に殲滅的打擊
永寧南方三司を急襲
【新京二十八日發同盟】熱河省灤平縣附近の治安肅清に當つてゐる我が原田討伐隊は平北遊擊隊が北支の共產軍の指揮を受け且つ蠢動を企圖しつつあるを知るや、去る二十一日拂曉を期して永寧南方十三村三司を急襲敵團の集ゆる二千の匪賊と交戰これに殲滅的打擊を與へて潰走せしめた

魯北敵匪を掃蕩
【濟南二十八日發同盟】山東省北部陽家、郝家、邵家莊、滿家附近に重慶系遊擊匪が蠢動中との情報に接したわが林、中山、荒木、稻本、中村の各討伐隊は二十五日午前急遽出動十三百名に餘る敵匪を完全に包圍、交戰十一時間にして敵兵力の半數六百六十名を殪し引續き附近部落を掃蕩中

英驅逐艦擊沈 獨潜水艦の活躍
【ベルリン二十七日發同盟】獨軍司令部二十七日發表

英驅逐艦ジャーヴイス號(一、六九〇噸)はキレナイカ沖に於て潜水艦の魚雷を受け撃沈された同艦は一九三八年に建造翌年進水し十二サンチ砲六門、高射砲四、機關銃八、魚雷發射管十を有する

興亞奉公日に三講演
【東京發同盟】十二月一日の興亞奉公日は全國民の決意を一層强化するため「一億前進の誓ひ」が唱められるがこの意義を徹底させるため二十九日午後八時から十分間大政翼贊會八並武總務部長が「一億前進の誓ひ」と題する講演放送を行ひ、又當日午前七時廿分朝のことばの時間に八角海軍中將が「皇國精神昂揚とわれ等の覺悟」と題して、又午後八時から十五分間賀屋藏相が貯蓄の强化について夫々講演放送する

新竹州參事會
【新竹電話】新竹州では二十八日午前十一時より知事公室に於て第二回州參事會を開催、昭和十六年度歳入歳出豫算更正並に豫算追加及び特別會計財產造成豫算追加につき審議を行ひ何れも原案通り可決した、即ち豫算追加の總額は六萬六千八百八十八圓で、その主なるものは米穀、小麥の增產獎勵と未整備等である

二十八日宮内省から發表された、昨年十二月二日參賀を除く參內、記帳、地方における拜賀、遙拜式、御紋付等、有爵者の參内、勅使、御使御名代又は御差遣の皇族差遣の場合に既に國民服(甲號)着用を差許されてゐたがこの歴史に右の如く御府その他拜謁にもフロック又はモーニングの代りに國民服(甲號)の着用を差許されることに御沙汰あらせられたものである

新聞統制案
閣議附議採用決定
【東京發同盟】去る廿四日新聞聯盟理事會において決定、政府に具申された新聞統制案要綱は二十八日の定例閣議に附議谷情報局總裁よりその内容を詳細に報告説明の結果大體において新聞聯盟案をその儘採用することとし同時局に當る事業の統制を[illegible]たる新聞統制會の設立に關し内閣、企畫院、法制局等の關係當局が連絡を取つて急速に新統制案の起草を進めることとなつた

歐洲大陸は獨往
伯林會議、獨當局强調
【ベルリン二十七日發同盟】ベルリン會議第三日たる二十七日正午ヒ總統は大島大使以下各國代表を招待、總統官邸で盛大な午餐會を催したがヒ總統は更に午前、午後に亙り各國代表を個別に引見し重要會談を遂げた、獨當局は右個別會談を以てベルリン會議の最高潮をなすものとして極めて重視して居り外務當局も二十七日左の如く語つた

ヒ總統が政權を掌握してから僅か八年にしかならない今日、歐洲各國代表者が相會して七總統との間に新秩序の確立につき意見を交換するに至つた事は全く劃期的な出來事で其の歴史的意義については後世の史家だけがよくこれを判斷し得るであらう、この會談を境として歐洲大陸は他の大國によつて踊らされる事なく自らのリズムに從つて斷乎として前進する事となつた

蔣系不穩分子の取締り
佛印側に要求
【ハノイ二十七日發同盟】佛印特派大使府では二十六日午後芳澤大使以下首腦部參集、サイゴンにおけるわが軍用ガソリン燒燬事件及び米頻事館前の爆彈事件につき協議したが右兩件とも抗日不穩分子の策謀と認定されるので特派大使府としてはタラトにある重慶側非總領事以下佛印内に殘留する重慶側諜報、抗日不穩分子の取締りに關し佛印側に嚴重な申入れを行ふことに方針の決定を見た模樣である

國民服の宮中關係着用範圍擴大發表
【東京發同盟】宮中關係の國民服(甲號)着用範圍は愈々規定發表となつた

防共宗教會議開く
【東京發同盟】日獨防共協定五周年を記念して各派宗教聯盟では二十八九の兩日神田の教育會館で第二回防共宗教會議を開催、第一日の二十八日午前九時、神、佛キリスト各派から約百名の代表者が參集、各派代表の挨拶、文部大臣、獨、伊、滿、華各大使の祝辭(いづれも代讀)があつて議事に移り「東亞遂行中及びその後における思想戰」「防共に關するものを國定教化書に采錄の件」等を議題にして神、佛、キリスト教相携へてボルシエヴイズム打倒の狼火を揚げ午後三時過ぎを散會した、なほ二日の二十九日は教育會館で午前九時から繼開する

人事
▲加藤恭平氏(臺拓社長)二十七日臺中へ、二十八日夜十一時臺北、十二月七日上京の豫定
▲高山三平氏(臺拓理事)二十六日高雄へ、年内上京の豫定
▲淺見貞七氏(東京帝大教授)▲榮地積雄氏(京都帝大教授)三十日蘇澳(朝日丸)

三國志 (648)
(赤壁の卷)
吉川英治作
矢野橋村畫

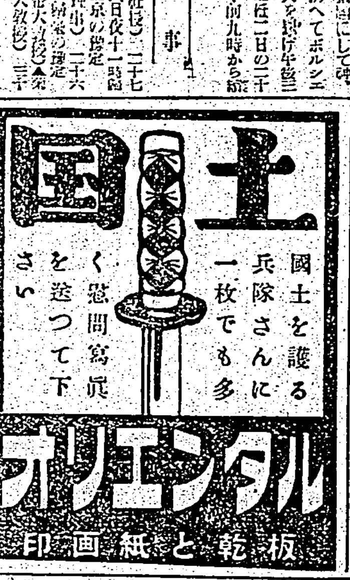
火中の栗 (一)
——一同、その音言にふりかへつて、誰かと見ると、零陵泉陵の產、黃蓋字は公覆といつて、いま吳の糧財奉行、すなはち大藏大臣格の人物だつた。

ぎよろりと、大堂を見わたしながら、天井を搖するやうな聲で、
「諸公はいつたい何しとるんか。孔明先生は當世第一の英雄ぢや。この賓客にたいし、愚問雜說をならべ、無用な口を開いていたづらに賜を客に見するなど、吳の恥ではないか。主君のお耳にでもあれば、何とするつもりだ」
……ばかな目を見たのは、むきになつて論議に當つた諸大將であつたが、元よりこれは黃蓋が叱かつたわけではない。

たものにちがひない。何にもよ、それからの丁重なこと、國賓を迎へるやうであつた。黃蓋と共に、魯肅も案内に立ち、賓客を中門まで通つて來ると、……

「おお……」
「お……」
孔明は、はたと足をとめた。その人も愕然と、彼を見まもつた。

これなん、吳の參謀、孫權が重臣。そして孔明にとつては、實の兄たる諸葛瑾であつた。
久しいかな、兄弟相見ること。幼い者が手をつなぎあつて、老いたる從者や乳母などと一緒に、遠く北支の空から南へ流れて來た頃の、あの時代のお互ひの姿がたや、懐鄕悲風の中にあつた家庭のさまが、瞬間、ふたりの胸にはこみあげるやうに思ひ出されたにちがひない。
「亮、この國へ見られたか」



義宮様第六回御誕辰
けふ兩陛下に佳き日の御挨拶

【東京發同盟】義宮様には明春愈々學習院初等科に御入學、皇太子殿下と御揃ひにて御通學あらせられるが二十八日御めでたく第六回御誕辰を迎へさせられた、この佳き日殿下には傅育官以下側近の祝詞を受けさせられたが午後一時四十五分御殿御出門御參內 天皇 皇后兩陛下に御對面、佳き日の御挨拶を言上遊ばされた、御喜びの兩陛下には 義宮様と御揃ひにて松平宮相、木戸內府、百武侍從長、[illegible]大夫等の御祝詞を受けさせられ 義宮様には 清宮様と御一緒に大奥にて御祝宴の御後午後三時卅分宮城御出門御歸邸あらせられた、尚この佳き日も時局下に鑑みさせられ宮內其の他御祝宴の御催しはあらせられないと拜承する

廣幡皇后宮大夫謹話 義宮殿下には本日御めでたく第六回の御誕辰を御迎へ遊ばされ益々御健かに拜します事は誠に御同慶に堪へません、殿下には[illegible]兩陛下の御許を御離れ遊ばされ青山御殿に御移居あらせられましたが御日常朝夕規則正しき御起居を遊ばされ夏冬二期沼津及び葉山に御成り中には努めて山野を御運動、又御殿にても天候の許す限り屋外に出でさせられ常に御身體の御鍛錬に御努めになつて居らせられます、殊に今春からは幼稚園の課程を御修業遊ばされる事になり昨今は日日女子學習院幼稚園に御通ひ遊ばされ一般園兒と共に遊戯、手工、唱歌などを御活潑に遊ばされます、斯くの如き御鍛錬の結果御心身共にますます御健かに御發育あらせられます事は誠に畏き極みでございます、愈々明年よりは學習院初等科に御通學の御豫定であらせられますので今後は一層御心身の御鍛錬を御願ひ申上げる様に相成る事と存じます(御養育掛は[illegible])

日、滿、華締盟して 茲に一周年記念
卅日島都で多彩な行事

日、滿、華基本條約が締結され世界新秩序の建設史に不滅な金字塔を打ちたててから來る三十日はその意義深き一周年記念日である、この日を記念し全國各地で國民大會、講演會を始め多彩な行事が計畫されてゐるが島都では臺北市並に皇民奉公會臺北市支會が主催となり締盟不動の精神を顯揚して超時局に對する島民の認識と決意を新にしその奮起を促すべく、當日午前十時から臺北新公園で日滿華三國締盟成立一周年記念國民大會を開催する事と決定した、參加者は總督府を始め各官衙、諸團體、會社、銀行、青年團、壯丁團等で今回は市內約四千の奉公班は必ず一名以上の參加を希望されてゐる、なほ當日はまた午後七時より公會堂大集會室で記念講演會が開催されるが當日は又各戶國旗を(滿洲、中國の國旗あるものはこれを併せ)掲揚する事となつてゐる、新公園における島民大會は開會の辭に次で宮城遙拜、默禱、式辭(臺北市長)宣言、決議、打電決議(首相、汪國府主席、滿洲國總理、國民政府主席)祝辭(總督、軍司令官)萬歳三唱(長谷川總督發聲)閉會の辭等の順序で進行する豫定である

社前に敢闘を誓ふ
御遺跡地繼走大會の青年達

臺北州青年大會は愈々二十九日および十二月一日の二日間開催されるが 北白川宮能久親王殿下の御遺跡地繼走大會をトップに州下青年の意氣を昂揚する諸行事が繰りひろげられる、大會に入るに先立ち二十八日午後三時から臺灣神社で御遺跡地繼走大會[illegible]式が行はれた

大阪警備府の開廳、宣員は警備府の看板掲げ【大阪警備府許可濟】

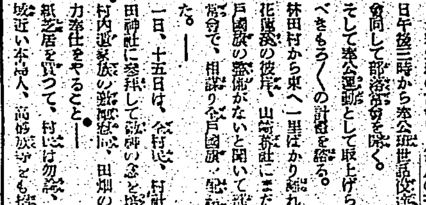
全島に湧く皇民奉公運動
⑦花蓮港の巻 宇野特派員現地報告記

長閑かな移民村に 鬱勃たる挺身の姿
鍬とる氣持は戰場の勇士

[illegible]の秋に美しく色づいたポンカンが、そよ吹く南風にユラ〳〵と揺れて、農家の庭先きに鷄が餌をついばむ。內地の田園に見るそのまゝの風景が[illegible]、村道の兩側にコロトンが眞紅である。音のない靜かなひとゝき──林田移民村に皇民奉公運動が訪れた私は、その日、餘りにも長閑な風景に恍惚と、埃の道に佇まざるを得なかつた。

「こんなのんびりした田舎に、皇民奉公運動がやはりあるのだらうか」──さう言つた一抹の疑問が腦裡に去來するのだつた

花蓮港廳下の豐田移民村、吉野村、豐田、林田の三村中、吉野村、豐田村は林田に比して移民部落もずつと古くから行はれ、移民村としての施設整備も手際く施されてゐるために折にふれこの兩村は各紙上に紹介されてゐるので、私は三者中最も"若い村"林田移民村に皇民奉公運動をたづねたのであるが、[illegible]



[illegible]

壯烈な軍國繪卷展開
島都の郷軍連合演習

島都在郷軍人の本年度連合演習は愈々二十九、三十兩日秋色深き新莊平野で實施される、[illegible]

演習日程

第一日(二十九日)

△午後二時―六時 行軍及び陣地攻撃

△午後六時―同二十分 退避及退却陣地占領

△午後七時―十時 夜間陣中勤務及警戒陣地

△午後十時半―三十日午前三時三十分 宿營給養

第二日(三十日)

△午前四時―六時 兵力の移動及陣地配備

△午前六時半―七時 攻防演習

△午前七時十分―七時半 彈藥補給

△午前八時―同廿分 分列式

△午前九時―九時二十分 建功神社參拜

△午前九時半 兵器手入及び返納解散

弘法大師像除幕式

【南京發同盟】日華文化交流の先驅者として二千數百年前、日本の國民と中國の人に[illegible]

大島大使の語る 日本婦人論喝采
伯林で防共協定のお茶の會

【ベルリン二十七日發同盟】目下ベルリンで行はれてゐる歷史的防共協定會議と呼應して日獨協會主催の下にホテルアドロンに於て防共協定參加諸國の婦人お茶の會が二十七日盛大に催されたが席上大島大使夫人は「日本に於ける婦人の[illegible]」と題する一場の講演を行ひ、日本婦人は元來よき妻、よき母として家庭を守るを使命とするものであるが戰時下の現在では[illegible]

食糧係
臺北市で魁け

[illegible]

足の惱みに吉報
基隆市バスに代燃車を配車

[illegible]

日葡親善に貢獻
浦波號パラオに歸着

【パラオ二十七日發同盟】[illegible]

繰上げ卒業式

[illegible]

志願兵志願者

[illegible]

大直で長期錬成會
奉公運動の專任指導者

[illegible]

皇奉の突撃隊
新竹市の奉公壯年團活潑な活動

[illegible]

八十萬州民總進軍

[illegible]

横綱羽黑山に晴れの免許狀

[illegible]

兵隊さんの姿見て 學童ら醵金
慰問金にして下さい

[illegible]

街庄主任會議

[illegible]

山の青年の修練道場
訓練新竹に一段と光る

[illegible]

武官府へ獻金隊

我が海の精鋭に赤誠捧げる島民感謝の獻金譚

國防獻金

[illegible]

恤兵獻金

[illegible]

飛ぶぞ僕等の荒鷲
學童らが精魂こめた模型飛行機 三十日島都で飛翔大會

[illegible]

通學定期券二種
島都乘合バス割引本極

[illegible]

市民も消防戰士

[illegible]

國演會出場者決る

[illegible]

島都防衛費に 二萬圓を寄附

[illegible]

赤誠獻金

[illegible]

帝都に豪雨禍
死者も出る騒ぎ

[illegible]

北一師附屬で作品展

[illegible]

あすの天氣

[illegible]

今夜のラジオ

[illegible]

商況

[illegible]

糖尿病に メットーゲン 注射に代る內服藥

ホシ ミクローゼ

クラブ ビシンコ 手早く美しく この一瓶で 評判の クリーム白粉

よくのびる 白粉クリーム ほんの少量で時局にふさわしい身嗜みに一等 ラセラン・マスター

婦人良藥 人參入り サフラン 藥草湯

貧血が精力強い健體に 腺病質 北海道水產株式會社 やつめホルゲン球

眼病に眞珠 虎ホームサカ睫毛 角膜炎・ソコヒ・星目・涙嚢炎・ツキ目 家傳・眼科光明藥 山本治兵衞藥室

靴の愛護に 資生堂の アジア靴クリーム 革の榮養となる! 東京 資生堂

會葬御禮 佐藤才幹

南方共榮

英羈絆下の緬甸 豫想以上に親日的
比島・ロムロ氏の視察談

我が陸軍の完全なる南部佛印進駐に依つて新嘉坡が孤立と化するに至る道は僅かにビルマ・ルートを殘されたに過ぎずビルマ・ルート確保は蔣政權の死活に係はる所大なるものがある然し我が軍の南部佛印進駐、援蔣の道路爆擊等によりこの援蔣連絡の唯一の道ビルマ・ルートも今や援蔣一歩前にありさうしてこのルート放棄の危機と共にビルマ・ルートを廻つて日英重慶に進攻し來るとの我進攻の幻影に怯え戰いてゐる重慶、これに反し問題のビルマの昨今は如何なる實際にあるかを知ることは興味あることである。以下はヒリツピンヘラルド紙主筆ロムロ氏が自からビルマに渡り民情並に軍事施設を視察して來た報告記の抜萃である

私はビルマに入つてつくづく感じたことは最近のビルマ人特に青年層が親日的であることだ、この青年層の中でもインテリ階級は更にその親日的傾向が强いのである。ビルマでもラングン在住者が親日的傾向も一段と濃烈である、併しまだ一般には非常時到來の緊にも緊るもせず歡迎もしないと云つた態度で

無關心 な者が相當居る樣に見受けられた、私は入國前にビルマは英勢力下にあつて反日的であらうと豫想してゐただけにこの親日的態度には豫想をすつかりひつくり返へされた、では何故ビルマが親日化したかと云ふことを探求して見るに私は次のやうに推察してゐる。即ちチヤーチル

英首相 のビルマ自主權除外聲明に對する青年層の反感運動から始まり一般民衆にこの運動が擴大するに從つて英に對する面當として親日の表現を具體化したものと考へるのである故に統治權に對するビルマ人の不滿が表面化したとも見ることが出來る、またビルマ人の愛國主義は印度人

支那人 に對してもとの親日運動の沸き立つたと共に波及し移民法改訂案の起草へすら進み遂に重慶側の抗議と衝突し所謂移民待遇協定に關する會談が行はれるに到りウーソー首相のロンドン行きのため會談は途中で中絶の止むなきに到り

未解決 のままとなつてゐると、これがため親日ビルマ人は同志を募つて人種偏見の炎をかき立てて日本の主張に沿はんものと [illegible] 日本の [illegible] 建前の親日的態度を示し日本の關心を惹かんとするのであるとも思ふ、またビルマ人はこの思想的轉換による民族運動に相伴つて"ビルマ人が貧すれば白人は富む、それは如何なる事を意味するか"とのスローガンを掲げ白人の搾取政策に對する不平が猛烈化しこれでは

自分等 の將來に望みないと、從來は年八名の留學生を英國に許されてゐたものが今年は二名に減少された、今後吾々は日本に留學すべきだとも唱へビルマ民族の覺醒運動はいづれにしても激しいものがあつた

◇

軍事施設は豫想通り英國が强化してビルマの要塞化に努めてゐることが十分察知出來た特にラシオ、ラングン間には鐵道 [illegible] 資材積込みで英軍軍需品集結部に至つて配備されてゐたのを見た。また

軍需品 ストツクも十分であると聞いた、で私は若し昨年日本軍がビルマに進攻して來たら [illegible]

マグルーダ星島着 マグルーダー代將を首班とする米軍事使節團は最近重慶國防施設及び緬甸公路輸送狀況視察のため緬甸首府に飛び一週間滯在ののちシンガポールに赴き目下同地にて英當局と何事かを協議中であると

"重慶派兵は不可能" ホイラー上院議員一矢報ゆ

【紐育特電】重慶政府はビルマ公路の强化を叫ぶ一方米の救援を期待し躍起となつて宣傳に努めてゐるがこれは重慶側の宣傳でビルマ、雲南を通じての重慶輸送は [illegible] 米上院議員ホイラー氏は米支那はビルマ公路防衛のため米國軍の派遣を希望してゐると云ふが、重慶に於ては斯くの如き二つの夢想にしか過ぎぬ、實情に照らして不可能なことは判りきつた話だ [illegible] を得ることは能はざる有樣で、現在まで戰鬪に直接に参加した米國製飛行機、砲門は寥々たるもので戰鬪にならず武裝せる米兵のビルマ乃至雲南派遣は空想に過ぎないとも云はれてゐる（電報はホイラー議員）

現金一元につき現物米一斗五升を要してゐるが米一斗五升と云へば現在の奧地に於ける物價騰貴により優に七八十元に値するので農民は大恐慌を來し民心離反に益々拍車をかけてゐる

泰、豫備兵を召集
中立抛棄の豫想下

【バンコツク特信】東洋のバルカンタイ國は日米會談の成行と共に世界の注視の的となつてゐる、ピブン首相は再々マイクに立ちまた新聞紙を通じてタイの嚴正中立を中外に聲明して來たが今や時代の潮流はタイの嚴正中立を放棄せしめやうとしてゐる、即ちタイ [illegible] このタイ國未曾有の危機を警告する如く現下の情勢より考慮してタイ國が戰禍に捲込まれることは免れ難き狀態である、故に平和に到達する希望も稀薄となつた、この國政府は大規模の戰爭準備を進めるべきで萬一タイ國が中立政策を放棄した場合友邦は必らず進んで我が國を援助するであらう、民衆は政府の政策に從ふべきであると [illegible] 國民の輿論を喚起してゐる、尚タイは [illegible] 情勢の變化に依つては他の諸國と協調する非常態勢を整へてゐる

今度は現物徴税

【汕頭支局發】物價の暴騰、法幣の下落による稅收入の不足に惱んで重慶政府では最近重慶から現物で稅金の增收を圖るべく現物による地稅を施してゐる、これによると從來の [illegible]

コロンス在住英米人は日米開戰希望せず

【厦門支局特電】二十六日發】コロンス在住英米人は今次の日、米會談の成行を重大視し萬一會談が不調に終り日、米間に戰火が交されることは明らかである、然るに南進の各地に在住する英、米人の多くは數十年住慣れた所から [illegible]

鍬の戰士の養成目差し 農業講習所開設

【海口支局發】[illegible] 鍬の戰士 [illegible] 講習所を近く開設 [illegible]

タイ北部、チエンマイ市街

泰ビルマ國境を往く（二）
驚嘆すべき道路
輕井澤の感のチーク林

【チエンマイにて 若林特派員發】チエンマイから七十二粁美しい盆地の村チエンダオで早暮を認めて更にビルマ國境へと急ぐ、この春、竹田氏もこの途を經てビルマに入つたのだつた、今竹田氏は英國官憲の無禮な取扱ひにやせ細りはて日本に還つたが、彼が生命を落として逃れたと [illegible] して、運轉手が

この附近の [illegible] 割増しを與れとねだる [illegible] 强行渡河するのだが

[illegible]

×　×　×

湖南省に惡疫流行
醫療資材なく傍觀

【南京二十八日同盟】[illegible]

比律賓懷柔に米躍起の工作

【馬尼刺特電】[illegible]

機關車を二十輛
四二年に米が提供

[illegible]

劉推熾 近く比律賓へ

[illegible]

渡邊汕頭署長 惜しまれつつ離任

【汕頭支局發】[illegible]

對華僑工作にも國共相剋を露呈

[illegible]

土人に高まる反華僑熱
蘭印引揚邦人語る

[illegible]

南方雜信

▲空軍再建に躍起 [illegible]

▲テニス大使暗躍 [illegible]

▲海口の運動會 [illegible]

▲海口の野球 [illegible]

商況（廿八日）

東京短期前場　東京短期日步　東京銀行實株　東京國債前場　大阪短期前場　大阪短期日步　横濱生絲後場　上海軍票　紐育株式公社債　シカゴ定期　小麥　棉花　銀塊　爲替　砂糖

[illegible]

四大特長　殺蟲劑 オニザリカ　大阪 共盛堂

偏食兒にご注意！
兒童の偏食を放置することは危險―榮養が低下し、發育が遲れ、病氣に罹り易くなります
原因は、多くビタミンB複合體の缺乏にありますから
この成分の補給を常に怠らぬこと―
それにはエビオス錠を連用させるのが一ばんです。
三〇〇錠 一〇〇〇錠
エビオス錠

九月一日官報参照 東京藥學專門學校女子部 ◎下谷區上野櫻木町 ◎十七年度第一學年募集 ◎試驗期日十二月廿六日 ◎受驗地 東京、札幌、福岡 ◎願書締切 十二月廿日

國の力の本となる 子寶と命の母 福々しい健康の生産
お國のために [illegible]
婦人科の参考書 [illegible]
不妊の原因が [illegible]
元來子寶が [illegible]
命の母は全國藥店にあり。
東京市京橋區 大阪市北區 笹岡省三藥房

化粧物語『昔と今』
お化粧と言へばすぐ白粉や紅を連想する樣に、昔は必ず塗つたものです。
それは恰度、お顔が畫布であつて白粉や紅が繪具かの樣に―
どうすれば上手に塗れ、美しくなるかたゞその技巧だけが問題かの樣に―
ですから、よくケバ〲しくなつたり、華美に流れすぎたりしたのです。
しかし―
今はもう塗ることは第二の問題です。
素肌からの白さ、明るさを育てて簡素の中にも潑剌さあふれる活動的な美しさが必要になつたのです。
この時―
美肌料では最も評判の高いレオンが益々その効力を發揮し
新しいお化粧の歴史を作りつゝあるのは喜ばしい事です。
それもその筈です。
レオンには漂白力の強い活性のコロイド硫黄や高級榮養料が豐富に含まれてゐますので
これらのものが獨特の美肌作用を起して
日焦けや色黒、白粉やけを美白な肌に
ニキビや肌アレも艶々した健康な肌にするから―
レオン洗顏クリーム
全國有名藥店・化粧品店・百貨店にあり・㊄一圓五六錢（實費部外品）

●頭痛にノーシン●

鼻病 手輕に出來るビノサン療法
今が手當時 惡化すると頭を惡くする
鼻の病氣は輕いうちは何んの手當もせずに慢性にしてしまつてから騷いであれやこれやと手當に大騷ぎをするのが大抵の人の惡癖です [illegible]
青少年に鼻病患者が多い [illegible]
ビノサン療法 [illegible]
東京市淺草區 小判屋 大阪出張所 代理店

臺灣文化 岡目八目（下）

木村 毅

私は、從來の日本の取つてきた文化的傾向を「あじの素」式と稱へる。

あじの素の出現するまでは、日本の各地には固有の料理法が存在した。

それはうまいと拙いの差はひどかつたが、それ／＼に特色はあつた。それが味の素が一律化して了つたので、料理としての水準は一般的に上つたが、その代り地方的特色は抹消せられた。

政治がその通りで、維新前までは幾多の藩が方針があつた。薩摩や、佐賀や、熊本や、岡山や、水戸や、會津は、それで頭々の土風が厳然したものである。

ところが明治になつて、廢藩置縣が行はれ、小學校令が布かれると共に、教育も、從つて文化も一律に統一せられて來た。地方的特色が甚しく稀薄になつてきた。

それは日本の文化水準が世界的に向上するためには、是非必要な過程だつたのである。

しかしそれは行くところまで行きついた。高くはなつたが、何となく脆弱なものとなつた。

もつと根をうちかはなくては、今後は丈夫な芽はのびない。そこで今度の國民運動では、郷土文化の培育に特に力をそそぐ事になり吉川英治氏によつて郷土主義さへ喚へ出されてゐる。

かうなると南瀛の孤島の臺灣などは、元來が特異な地なのだから地方的文化の培育には多くの便宜をもつと云へる。

しかし臺灣は、内地文化との連絡を絶ち、もしくはその關係を稀薄にしてもいいかと云へば、私はまだその域に達するには遠いと思ふ。

臺灣は恐らく内地の味の素、水準にまでは充分に達してゐない中に、今度の地方文化建設の轉回に遭遇したのだ。

とすれば、此れを乘りぬけるためには一方に於て内地との連絡を取ることは愈々緊密でなくてはならないし、そして他方に於ては臺灣独特なものの建設に熱意しなければならないと云ふ二重の任務を同時に負擔する覺悟が必要となるであらう。

臺灣生えぬきの人としては、未だ朝鮮の張赫宙位な作家も出てゐないし、崔承喜位な舞踊家も出てゐない。文藝國際位な映畫女優もゐないだらう。

臺灣的藝術の内地進出が何故朝鮮におくれたか？これには恐らく政治的な原因がいろ／＼あると思ふが、日本の領土となつての歴史の古い臺灣が、そして朝鮮よりも遙かに高度の文明をもつた臺灣、人口の多い臺灣がその點で朝鮮におくれたのは、少々不思議でもある。

臺灣の西川滿君は、朝鮮に渡る資料で「加藤清正」を書いた。頗る特異なものだ。そんな材料はゼーランジャの城に就ても、深山あるだらう。

臺灣府が長谷川伸氏に依賴して「海の豪族」を完成したのは、非常に結構であると共に、臺灣の作家を起用した作品を、並行して作らなくては意義が薄い。その作家がなければ、臺北帝大を中心に、衆智をあつめて作つてもいいのである。

「海の豪族」が臺灣へ見せるものなら、長谷川伸氏の名が魅力となるう。だが内地へ見せるつもりなら臺灣の作家作で、臺灣の俳優出演の方が、遙かに大きい魅力となつたであらう。この點で、臺灣府の映畫政策は、いささか兵法を誤まれぬと思ふがどうか。

（筆者は小説家、評論家、近著に「明治初代狂吹表」「ラグーザお玉」等あり）

茶穀と馬【中】

宮本 佐市

湖上生活時代の末期に家畜としての馬が現はれたとも言はれてゐるが、我々の祖先民族は水上に丸木舟を浮べて乗つたより以前に彼の馬の背に乗り物としての魅力を感じたに相違ないが、現代馬の祖先は人間に其の背を提供する以前久しい間、人間は老齢よりも若いものを好むのであるから彼の逞しい青春の肉と皮を提供して馬へンに足の字を書いて表はさればならない様な我等の祖先の「脛」となつてくれたに相違ない。唯足だけでも我々は馬を永遠に愛さねばならないことになる。

我等の祖先は馬を食物以外に利用する様になつてから、馬を愛し愛を始め、更に乗り良き馬、動力としての馬に改良を始め出したのであらう。

近世になつてから各地の民族は海外に良馬あるを知つてこれを輸入し馬の洋化に務めたが當時は日本民族と共の歴史を共にした日本馬の身になつて見ると人間の盛により良き馬になるのだと云ふことが彼等に判る筈がないから一抹の哀愁を感じたに相違ない。

馬にとつても晴れの結婚の晴れの場である邸馬所に連れられて、相手が素姓の知れぬ洋馬であることを始めて知つた彼の偉小な日本馬は盛んに洋馬の蹄グラを鳴らし躍り立てたことであらう。唐人お吉の様な妖艶な婚法と異り馬となると文字通り一筋縄ではどうにもならなかつたに相違ない。

斯様な馬の改良政策を面倒になつた政府が「コレ各々牝馬の罪を鑑して其一度試みよ」と云ふ様な殺命を下したかどうかは知る由もないが、緊の御意だと云ふので、馬の何處もこれを試み遊ばした所謂アテ馬などを思ひ付いた位であるから大變な騒ぎであたらしいのである。

斯様にして各地各藩のお殿様達は日本馬の改良と云ふ名目で彼の犠牲精神に富んだ數千年の純血を洋馬によつて汚染せしめた譯である。

日本馬にとつては恨を千歳に殘す一大痛恨事であつたのであるが彼等の子孫が人間にとつては立派な馬となり、其の雄姿は昔日の面影を止めないまでになつてしまつた。

當時の殿様達は「暴れが良ら和魂洋才を兼備した立派な馬ぢや、名馬ぢや、良馬ぢや」と大滿足で其の御馬舎には御加護までして飼育管理に苦心させたに相違ない。

西洋の文物を入れるには相當頑固であつた各藩の殿様達も馬だけは「尻を叩いて乗るんだから妾愛へはあるまい」と云ふ様な御意であつたかどうか知らないが、天文十二年頃よりアラビア馬などが輸入されたと云ふことが古書には見られる様である。時代物の映畫などに立派な馬が現はれても決して妾愛がない譯だ。駄馬が出ないなんて批評する映畫ファンは遠慮から日本馬史と云ふものを知らない譯である。

現代の様に科學兵器がなかつた時代の武士は確かに馬を愛した。手綱をブレーキだと思ふ様な人は勿論なかつた。

それでこそ人馬一致となり鵯越の坂も下りたし又た愛宕山の石段も登れた譯である。

「一筆啓上、火の用心、おせん泣かすな馬肥せ」と陣先より實に無理な注文を家庭の妻に送つた夫もあつた。近頃の婦人は子供が出来ると主人の好きな仔犬を肥やすことが出来ないのが我々の家庭であるが子供も泣かさず彼の大きな馬を肥やすことが出来たのなら昔の婦人は確かに偉かつたのかも知れない。

兎に角馬を愛すると云ふことは肥やすと云ふことが第一歩である。馬の前で愛の念佛を唱へても所謂馬の耳に念佛でなんにもならず、即ち家畜と云ふものは愛より愛する方法が人間と異り極めて難しい。愛撫と云ふ様な高尚なものでないかも知れないが、食慾を満してやる以外に方法がない譯である。

それだけに彼等を愛する方法は極めて簡單なのだ。馬の無上の幸福と云ふのはどんなことかと云ふと炎天下に人を乗せて長い道路の上を愛馬行進曲に合はして石鹸の泡の様な汗を流しながら馬蹄の音も足りない街をネリ歩る。ことでもなければ大將を自分の背に乗せることでもないことは申上げる迄もあるまい。

天晴れ將士と共に砲煙彈雨の戰場を疾駆して額に名譽の功章を輝かせる。これも馬にとつては無上の光榮には相違ないが無智なるが故に其の光榮に彼等は滿足感を味ふことが出來ない。誠に可哀想なものである。

馬になつて見ればハツキリとしたことは申上げられないが、自分の身に一筋の手綱も纏はず裸馬となつて、平和な五穀豐かな草原に朝から晩まで草を食んで生きる平凡な生活が馬の最も幸福な生活であると私は信じてゐる。

瑞雪（府展）　李秋禾

時局性と藝術性（下）

寺崎 浩

現在、非常時であるかそれが日常化してゐることは言ふまでもない。そして四五年で平常時に復することもあり得ない。

それならあらゆる作品に時局的な匂ひがするかといふと決してさうではない。うつかり時局の匂ひをさせると、時局的であるが故に防碍なり何なりに引つかかる。このやうな現代の眞の描けぬ所から到底になつて時局感から出來るだけ避けようとする。つまり時局を意識し過ぎる結果である。

しかしよく見ると我々の生活はかなり變つてきてゐるのだし、藝術側にしても大分角度を變へ、人は上海は嫌ひだといふ。つまり東京の新體制生活に慣れて無秩序な生活が嫌になつたのだらうと、ある知人の話であるが、その人ほど惡い生活態度とは思はれない。このやうに時局が日常化してゐる。しかも人間に變化を與へつつある。

いつかヤバレの出てくる映畫を見たが、その雰囲氣にとつちかも少しもついて行けなかつた。それは現代の日常性から切り離されてゐるからである。

このやうなあらゆる點に時局化の上に立つて文學作品が出てくれば、藝術性をそなへてゐればなるほど、ちやんと時局性があるといふことになる。

芥川賞の推賞、時局性の點で兩賞に立つたので問題になつたが、一般に時局性が日常化してくれば、それほど問題とはならなくなつてくる。

文學は時代に先行するものだと言はれてゐる。ゲエテの諸作、トルストイの諸作に永遠性があるのはそれである。

現在の日本の作品が時代の後を追つかけ廻してゐることは否定出來ない。

しかし現代の人の要の過少はここでも明白である。

むしろ時局性を重視するならば思想の上に大きな夢を描いて、時局を推進せしむべきである。觀念的な探求などといふ求心力的なものではなしに、人間の魂を、新しい精神を揺すぶり起す遠心力的なものでなければならぬ。

時局が永遠であるならば時局にこだはることは要らぬのだ。もし「山家」のやうな狂人を描くならば、あのやうなやり場のない世界ではなしに時局性を持つて十分描ける。戰爭と精神病者とは關げりがある。

われ／＼もいつの間にかある錯綜的な苦悩になつてゐないとは限らない。そこに立つて出發し直すことだ。

（筆者は小説家）

しかし現代人の要はここである。あらゆる意で手つとり早く理解出來る讀者の要求を滿すために、すべてが手つ取り早い作品となつてゐる。しかも讀者の多くが非常時的に、現實の世相を見たがらうとする。

思想の貧困であり、夢の喪失である。

また觀念の支配によつて人間の生きる道を探求しようとする作品がある。これは國際的の世界化と共に、どこに縋つて生きようかといふ讀者の要求に從つて出て來たものである。

俳句　山本孕江選

山霧や若者狩の笛高く　臺北　三卷　秀子

頬杖をついてかがみぬ秋日和　臺北　塚本　皐子

秋晴れの空を仰いで歩きけり　臺北　宮内　蘆

秋日和模型飛行機とばしをり　臺北　西尾　樂

八方へ走る畑路や秋晴るる　臺北　小畔

秋晴や水平線の船煙　臺北　大島　屋人

伊豆伊東にて

初島は指呼の間にあり秋晴るる　臺北　鈴田　松栗女

演習　宜蘭　佐藤　無我

兵伏せる西郷土堤や草の花

選定映畫と推薦映畫

國民學校兒童及び中等學校生徒の教育上特に有益な映畫は文部省から選定又は推薦されるわけであるが、選定及び推薦の限界はどうか、結局選定映畫は前記の兒童及び生徒の教育上有益なものと認められたものをいふのである。檢閲に合格した一般映畫であつて年少者の教育上支障がないといつても、無益の映畫もあり、それが有益とは限らない。

推薦映畫とは國民文化の向上に資するもので、文部大臣の名において推奨するもので、選定映畫よりも一歩進んだものである。これに對しては賞金が與へられる。

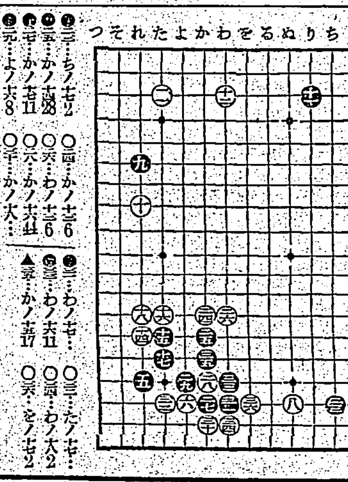
本社主催 日本棋院 十人抜大碁戦

第十局の四

四段 鈴木 秀子（先番）

四段 向井 一男

持時間各九時間（一分以内切捨）



白の構想雄大

評解 七段 橋本宇太郎

黒一三のツメは豫想された唯一の大場ではあるが、此手をうつて二五と一間に飛んで、白の陣を一手固めておいて後、それから上辺へ先手をもつて打つて行く方法もあつた。

◇白一四と一間に飛び黒一五のとき二六とノビキッタのは、非常に手厚く此局全體に良い手であつた。

◇黒一七とツケて以下白三二までとツケたところからの應酬は、手筋だが、普通此手で白三一とハネてみるもので、まう一つ五角の分れと見るべきだが、それにしても白が一本三十とハネて、黒三一とノビたとき三二と打つたのは面白い構想であつた。

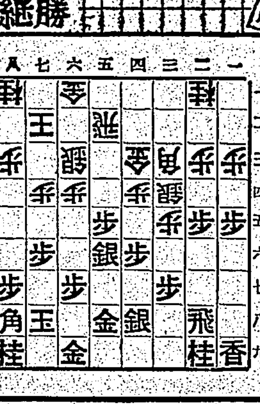
觀戰記

鈴木さんは此頃になつて碁が上つたといふ評判だ。なか／＼冴えてゐて前の鈴木さんとは違ふと高段者達が云つてゐる。われ／＼ザル碁の碁會でも四勝五敗といふのは成績が良くないと、さうゆくものではない。それも二回三回と大きく負ける訳でもない。こんなに勝てるわけがないと本局も白の鋭い着想とそれを先手で打つてくるので鈴木さんとは、それで何日かゝるかも知れない位であるが、この碁はどうなるか。

二十四棋士 勝繼戰

八段 萩原 淳（香落）　▲七段 平野 信助

（第二十四回の第4局）（圖は四局七四歩まで）



▲四七銀（一）　△二二飛（3分）
▲三六歩（2分）　△同　歩（一）
▲同　銀（一）　△三五歩（一）
▲四七銀（一）　△二四歩（一）
▲同　歩（一）　△二五歩（一）
▲二三歩（7分）　△同　飛（8分）
▲四五歩（8分）

▲平野（持駒）ナシ　△萩原（持駒）歩四

指手四十二手　持時間各六時間
消費時間 ▲二〇時間五十六分

【萩原氏一勝、平野氏一勝】

勝敗の岐路

觀戰記　金 易二郎

平野君は一向に萩原君の問ひに答へないで盤上を睨んでゐる。で私が代つて棋道報國會長下村宏博士の紹介を大略話したのは、その内で、最も印象に殘つたのは、築人の間に「待つた」がある、元來將棋は、又將棋ゆる事で「待つた」があり得たらうか、これが座敷で行はれる將棋であれば何もかも一大事で、流行してしては由々しき一大事である。

よく考へて決行する——との精神を棋道愛好者に傳へたとして、これのみでも棋道報國會は重大な役目を果したと思ふ、といふ話があつた。

さて、すつかり横道に入つて了つたが、萩原八段は銀を二飛と轉じた、歩を手にし、五筋の位は張らせたが、二筋から逆襲する棋譜——この手があるので、二枚銀は疑問符を貼られてゐるのである。

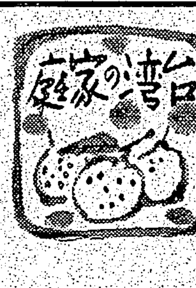
然し下手不利といふ譯ではない。平野君は咄嗟に三六歩と突いた、次で同銀と進んだが、この手だ…三八飛と廻つて決戰に行く手は如何だらう。

二四歩、同歩、二五歩——と萩原八段は豫定の逆襲に移る。平野六段、長考七十七分、三二歩と奮兵を放ち、次で四五歩——五筋を賭けて敗戰は擦つた。勝敗の岐路だ…

木村名人講評　上手二二飛の轉戰は適宜に適した反撃の構へと言へる。下手三六同銀は常套に過ぎ好機を逸した。茲は三八飛と廻り、敵將の薄弱を衝き決然する必要である。上手二四歩、同歩二二歩は豫定、これで二二飛の目的も達せられよう

下手三二歩は流石に長考しただけに好手。次で四五歩疑問、二三歩成、同銀、二五歩、と指す處である

臺灣の家庭



冬期に大切な手當のいろ／＼

これから寒くなると皮膚血管が收縮して分泌作用が弱くなるので皮膚が乾燥して春秋の頃のやうな光澤を失ふが、内地のやうにヒビが切れたり、アカギレが出來たりすることは臺灣の氣候では先づないでせう。

皮膚が特に荒れて困る人は矢張りベタ／＼クリームを塗つたりその他の化粧料だけで皮膚を美しくしてもその場限りで却つて皮膚に惡い影響をするから、先づ心身の養生をすることが大切です。胃腸の弱い人、夜更かし、朝寢、過度の勉強、運動、心配する人は概して皮膚が荒れ易いから、暴飲、暴食、偏食を避けて、常にさはやかな氣分で適度の運動をするやうに心掛けることです。

寒くなると婦人方に特に多い病氣で、指尖から手掌一面の皮膚が乾燥して厚くなり亀裂を生じる指掌角化症といふのがあるが、これは水仕事をする主婦として最も困る皮膚病です。ホルモン、レントゲン療法などが今迄行はれてゐたが一概に治ると限つてゐないので目下研究中です。

乳兒に多い皮膚病で濕疹（俗に言ふ胎毒）といふのがあり、これを癒すと内攻するから癒してはいけないといふ迷信を持つてゐる人がまだ居ます。これは大きな間違ひです。專門醫にかかれば二週間で跡かたもなく綺麗に治るから可愛い赤ちゃんをいつまでもこんな病氣で苦しませるのは可哀いさうです。

母乳を吞ませてゐる母親はかたく偏食を避け、脂肪の多い食物、餅、筍等を攝らぬやうにして精神を安靜に保ち、出來るだけよいお乳を與へるやうにします。人工榮養の場合はミルクの他に果汁、ビタミン、重湯等を加へて與へます。尤も是等の榮養法はよく小兒科醫と相談して行ふべきで、母乳榮養兒も生後六七ケ月にもなれば母乳をはなれた方が濕疹の方も早く癒るやうです（臺大皮膚科高橋信吉氏談）

婦人のこゑ

1、活眼を開いて寛い理解で知識を自分のものにして奉公精神に打ち込みたい

2、盛り上つた相撲を通して活潑に働きたい——

高良節子さん

婦人の手によつた 可愛い人形 慰問袋に入れませう……

市内大正町三條通り聖公會牧師では去る二十六日、家庭の不用品の交換會が行はれました。次にその時に於ける牧師さんのお話。

本次會の信者を總羅した婦人會員の不用品交換會を毎年一回乃至二回行つてをります。從來は宗教普及の意味において、社會的奉仕に活躍する傳道の趣旨にもとづいて行つてゐましたが、國難下の時局にかんがみ、生活の簡易化、經濟力の培養に努めるため、これを利用し、奉仕の強化に努力致してをります。

即ち各家庭に於ける廢品品や不用品を持ちより、お互ひに交換、或は寄贈するのですが衣服類や手藝品等は幹部が値づけをしまして賣却し、その中一割乃至五分を寄附する事になつてゐます。これ等の寄附金は、軍人遺家族の救護指導所或は託兒所、陸軍病院等を慰問して、銃後奉公運動に利用致してをります。

尚信者の中から未婚女性二十名によつて組織されてゐる白百合會では、圖のやうな人形を自製でお互ひに作製し、陸軍病院を慰問、その費用で以つて、傷病兵の慰問や或は慰問袋をこしらへたりしてをります。

垂れるものの挿し方 安定感を得させるには

すひかづら、ねかづら、つるうめもどき、あけび、つたの蔓その他うめ、まつ、かきなどの木類のやうに垂れる形のものをさすときの御注意を申上げませう

かうしたものは、前に重みがかかるので、ともすれば前方へひつくりかへりそうになります。これをふせぐには、劍山を入れますが劍山の入らぬ長い器などは、小石を入れて重みをつけます。かうしておかねとはじめはよくても、花が水を揚げて重くなつたときひつくりかへります

又、枝がみぢかくても安定しませんから足がみぢかい時はつぎ足をしてしつかりくくり留木でとめてよろしい

花器のえらび方にも工夫を要します

丸窓などは高卓への寄與と、せつかくの垂れた枝が生きません。

食品の榮養と配色 美味しく食べる工夫を

完全な榮養に健康を増進し、抵抗力を養つてくれます。榮養的には清淨な空氣と日光に惠まれ一般に健康だといはれてゐる臺灣人の九割までが胃腸病患者であり一旦病氣になると倒れ易いのも榮養の米に頼り過ぎる結果、榮養の缺陷が健康に影響して來るためでこれに反し、歐米的に劣る都會人が抵抗力のあるのは食物によるところ大であると考へられます。

一日に完全な榮養といつても一の榮養素を厳密にすることは困難であり最近のやうに色々と食品の範圍が狹くなつて來ると難しいなどと云ふのは間違ひです。要は頭の働かせ如何です。

例へば赤、青、白の配色を考へ見た目をお美味さうに工夫することも食慾を促進さすのみでなく、榮養的にも完全になる一法です。即ち赤は肉、魚肉類で蛋白質の給源となり、脂肪やビタミン等も含んでゐるでせう。白は米や蔬類で含水炭素、青は野菜類でビタミンや無機物等を含んでゐます。そこで一日野菜四百瓦、豆類百瓦、魚百瓦といふ見當で色彩を考へながら調理すれば自然榮養も完全となるわけです。

大根卸しでもこれに卸し人参を加へ、もみ海苔をかけるなり、大根葉を茹で刻んで混ぜ合せれば、ビタミン料理として理想的なものとなり、茹でうどんに赤貝をとり混ぜた五目あんをかけて頂くと一品で榮養食となるでせう。物の不足をかこつ前にその工夫を忘れぬやうに努めませう。

主婦の心得 汚點がついたら

長靴、長靴などでしたら、これを高卓へのせてはいけません（寶鏡はあけびと小菊）

汚點をつけると綺麗に一寸とすつてみがちのものですが、こすつたのでは汚れを中に泌込ませたり、ひろげたりする位のものです。外出先等で十分に手入れの出來ない時は懐紙かハンカチを一寸つけて濕らし、汚點の上において出來るだけ吸取らすやうにします。

アイデアル 白粉
ながらの澄剛とした素肌美！と見える程いき／＼と自然のままにつく白粉です
白・肌・黄肌・小麥・鉄・紅肌　夜
アイデアル 六百番 粉白粉
匂ひざやかミンノン
東京 高橋東洋堂

エル ビオゲン 錠
胃腸諸疾患に
消化不良　慢性下痢　常習便秘　榮養障碍　虚弱體質　食慾不振
本劑は上記の諸症に獨自の性能を發揮す。
150錠 ¥1.50　全國藥店百貨店に有
ライオン製藥株式會社　東京日本橋（振替口座東京173146）
66

産褥時の榮養
★適應症★　姙産時衰弱　便秘・惡阻　脚氣・浮腫　母乳不足……
陣痛に始まり胎盤の娩出で終り、約二週間で床を離れる——産褥期を無事に過し、赤ちやんに良いお乳をたつぷり與へる爲に 錠劑 わかもと が最も賞用されます。
豐富なビタミンB
姙娠から授乳期まで一番多く消費されるのはビタミンBですが 錠劑 わかもと は極めて吸收され易いV・B複合體を豐富に含み脚氣と衰弱を防いで、お乳の出を素晴らしく増加します。
強力な消化酵素
産後の本質的恢復は胃腸の强化に俟たねばなりませんが 錠劑 わかもと には強力な三消化酵素も有り、諸榮養と協力して細胞賦活作用を發揮しますので、胃弱・便秘・食慾不振等を恢復し體榮養を昂め抵抗力を伸張し、肥立ちを良好ならしめます。

（一日數錢）　廿五日量一圓六十錢
胃腸・榮養・脚氣 錠劑 わかもと
東京 わかもと本舗
支社 大阪・京城・奉天・北京・青島・上海・漢口
WⅡ―18

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

米の同調望み得ず
我見解是正の要
露骨なるハル文書申入

【東京發同盟】所謂「太平洋の平和の檢討」を使命として去る四月以來行はれてゐる日米交渉は今日に至るまで九ケ月も繼續されて來つたが、去る二十六日ハル國務長官より文書を以てわが野村大使に手交された米國回答によつて依然重要點に於て一致を見ない事態に到達したものと思はれる。我々は今その公文書の內容に觸れることは許されないが、二十六日以來の米國言論界の言說並に政府要路の動きを見るに右公文書を以て恰もわが方に對する米國側の最後的通牒なるかの如く取扱ひを爲し、極めて强硬した態度を殊更に呼號してゐる、斯る米國側の動向は日米交渉を一貫する彼の得意な恫喝と懷柔政策の使ひ分の一手であることは勿論であるが、しかし今後もなほ兩國間に會談は繼續するものなりとなし前途に希望づけることはこれ亦早計である。

細きに繫がる會談
破局と斷定は尚早
米紙力めて靜觀主義報道

【ニューヨーク二十八日發同盟】日米會談に關する米紙の報道ぶりは二十六日ハル長官の對日文書手交を境に目立つて悲觀的となつて來たが、二十七日の來栖、野村兩大使のル大統領訪問後も一般に悲觀論が支配的で、その報道ぶりを綜合すれば、二十七日白堊館會談が日米交渉の打切りを意味するものではないが、話合成立は可成り困難視されるに至り、日米關係は危機に直面するに至つたとする者が多い。

臨時議會に聽く帝國不動の外交大綱（下）
伊藤正德

外相の放つた實彈
賣られた喧嘩、賣つた平和

【一】

日本が有史以來の難局に面してゐると同一の線に沿うて、諸君の外交演說も未曾有以來の重要性を帶び、中外ひとしく之を聞いた。首相が外相と共に外交に關する帝國の方針と決心とを述べたのは此際として自然であらう。

【二】

【三】

【四】

產業設備營團總裁
藤原銀次郎氏に交涉

【東京發同盟】大企業再編成途上に派生する遊休未稼動設備の活用を目的として設立される產業設備營團（資本金二億圓政府出資）については過般の第七十七臨時議會に於て同營團法の成立を見るに至つたので、政府はこれが急速なる設立を圖るため二十八日の閣議に同營團法施行細則（勅令）並びに同施行期日に關する件を附議決定、近く上奏御裁可を仰いだ上、公布する事となつたが、これと同時に同營團初代總裁の銓衡についてはその重要性に鑑み特に愼重を期し、去る二十七日首相官邸に元商相藤原銀次郎氏を招き東條首相より同營團總裁に就任方を正式交涉した、これに對し藤原氏は一應考慮を約し辭去した（寫眞は藤原氏）

中小商工業者統合
總動員法準備を言明
岸商相の放送

藍衣社上海區潰滅
重慶テロ團の本據掃蕩

【上海二十八日發同盟】一昨年上海に潛入して以來親日要人を始め皇軍將兵、一般邦人等を多數暗殺し上海不明朗の大原因を醸つてゐた重慶側テロ團の藍衣社上海各機關はその後わが憲兵隊員の粒々辛苦決死的捜査によつて本據を突き止められ藍衣社上海區長以下首腦部の殆ど大部分が檢擧され上海市民の愁眉を開いた。

米國再入國の邦人
五十名龍田丸乘船

米の出入國取締
邦人に除外例

陸海の荒鷲活躍
廣東、廣西の敵施設粉碎

江寧、江虎の
兩砲艦を返還
海軍より國府へ

米消費の規正强化
內外地の基準を平等化

臨時增税の施行規則公布

【東京同盟】七十七議會において成立した法稅等の增稅等に關する法律は十二月一日より實施されるが大藏省では右に伴ひ、二十九日附を以て昭和十六年法律第八十八號附則第四條の規定施行に關する勅令（酒類取締稅の徵收標を規定）を公布すると共に夫々酒稅法、砂糖消費稅法、清涼飮料稅法、織物消費稅法、物品稅法等施行規則改正勅令を公布した

女性徵集令
英政府、世界最初の試み

米海兵引揚げ
第二陣出發

泰、新國防法案可決
全土を七區に徹底防衞

ピブン首相
國民を激勵
危機直面を放送

急行、寢臺券引上
新設通行税徵集
國鐵、來年元旦から實施

督府人事異動

鈴木總裁、東條首相と重要會談

府報

案內書贈呈

第一生命の決算好調

□當社は去る八月末日第三十九年度諸計算を締切り十一月十五日の社員總代會に於て決議相成候間加入各位に御報告申上候

□年度末契約高　四拾九億六千五百萬圓（前期末に比し　八億八千九百萬圓增加）
□新契約高　拾壹億四千九百萬圓（前期に比し　一億八百萬圓增加）
□年度末資產　六億九千七百萬圓（前期末に比し　一億二千三百萬圓增加）
□收入保險料　壹億八千貳百萬圓（前期に比し　三千三百萬圓增收）
□利息收入　參千六拾萬圓（平均運用金に對し　五分九毛）
□死亡保險金　參千五百貳拾萬圓（死亡豫算に對し　六割七分）
□事業費　貳千八百參拾萬圓（收入保險料に對し　一割五分五厘八毛）
□責任準備金五億八千五百萬圓。記帳資產六億九千七百萬圓（時價七億參千參百萬圓）にして責任準備金と時價資產との開きは壹億四千八百萬圓なり。
□本期事業上の利益金四千貳百五拾八萬圓。內九百八拾四萬圓を資產切下に用ひ參千拾四萬圓を契約者配當に積立て配當準備金總額八千九百萬圓を有す。

東京・日比谷
第一生命保險相互會社
電話九ノ內(23)五一〇一（代表）五一一一（代表）七一七一（代表）

社說　日米交渉遷延の餘地局限　帝國毅然の決意は愈よ固し

一

日米會談は去る十七日以來茲に十日餘を閲して公式會談五次に亙り、而して二十六日の第四次會談に於てはハル國務長官は米國側の見解を披瀝せる文書を我方に手交してその檢討を要請したが此の米國側の手交文書に就いて米國務當局は〝今日迄繰返し闡明した所に依つて誰でも熟知してゐる或る種の基本的原則に基いたものである〟となし更に〝會談が最高潮に達した事實を表はすものである〟と表明してゐる。此の米國側の言明に依れば米國政府は日米問題に對する根本的主張乃至結論を抽出提出せるものと觀られるのであつて、日米會談は愈々重大な段階に到達したものの如くである。抑々我日本としては日米關係の惡化が太平洋を繞る諸國に對してのみならず、全世界人類に大なる影響を及ぼす事に思ひを致し日米交渉の成立に向つて最善の努力を傾注して居るのであるが、然し我方の協調的態度にも自ら限度があるのであつて、今回米國政府がその結論を抽出して態度を闡明するに及んでは其の所謂〝或種の根本原則に基く〟ものが雙方の歩み寄りを具現したものに非ずして一方的主張に留まるに於ては日米交渉はこれ以上荏苒遷延をゆるされざるものであらねばならぬ。

二

太平洋延いては世界全局に於ける平和の爲め帝國政府が日米交渉の成立に向つて最善の努力を傾注し來れるは太平洋に於ける最惡の事態の勃發は人類文化の破壞であり、全世界人類に大なる禍害を及ぼすべき點に於て衷心に堪へず、全人類の禍福の岐に最惡の事態を回避せんとする崇高な動機に出でたものであつて、之は東郷外相の議會演說に於ても端的に表明されてゐるのである。而して又平和を愛好する一面に於て皇國日本は苟くも帝國の生存を脅かし、又は大國としての權威を毀損する事となるが如き場合には飽くまで毅然たる態度を以て之を排除すべく、我日本は擧國一丸不退轉の決意を有する事を米國は銘記すべきである。我日本は大東亞の安定勢力として將た又指導國家として重大たる使命を保持致さねばならず、此の點に於て外國との協調に限度ある所以は自ら明瞭である。

三

我日本は今や世界未曾有の危局の中に於て支那事變を處理し大東亞共榮圈の確立へ向つて邁進しつつあり、玆に確乎不動の國策の原則あり、既定の國策の遂行の爲には凡ゆる障害を豫見して、之に對應する萬般の準備を備へてゐるのである。東條首相は臨時議會施政演說に於て、政策の基本要綱を三項目に要約し我が外交交渉の基準を宣言した。即ち第一に第三國が帝國の企圖する支那事變の完遂を妨害せざる事、第二に帝國を圍繞する諸國家が帝國に對する直接軍事的脅威を行はざる事は勿論、經濟封鎖の如き敵性行爲を解除し經濟的正常關係を回復する事、第三に歐洲戰爭が擴大して禍亂の東亞に波及する事を極力防止する事、以上の三點の實現への努力なる表明は今次日米外交交渉に臨む帝國の方針を同時に披瀝するものである。帝國が日米交渉に努力し來れるは若し米國が世界の平和を希望し帝國と同様に之を念ずると共に帝國の自然的要求と東亞に於ける帝國の地位とを理解し且つ又東亞に於ける事態につき現實に即する考慮を加へるに於ては交渉の成立も敢て不可能に非ずと考へるが故であるが問題は米國がよく斯くの如き考慮を拂つたか否かである。前內閣以來日米交渉に既に半歳、相互の見解は頗る明白となつた言で今後更に交渉遷延の餘地は局限されてゐるのである。平和を愛する國家として外交交渉に盡すべきを盡すは當然であるが皇國日本は絕對に外國に依存するものではない、即ち不動の國策完遂へ一億一心の態勢の完備しつつあるは最惡の事態に對處の國家の態勢の整備である。……帝國は毅然として帝國の生存と權威を擁護すべく邁進の一途あるのみである。……重大事態に對應の決意に愈々固きを加へるのである。

芭蕉、鳳梨の作付を減反　先づ八百七十甲を轉換か

戰時下緊急食糧政策の一環として府殖産課では不急不要作物の重要食糧農作物への作付轉換を圖るべく之が下打合として十二月二、三日臺北市公會堂に……五百六十五甲、パイン三百甲を……として……

代燃自給の見透し　自動車業界に生氣

ガソリンの消費規正強化に伴ひ自動車經營の全面的轉換を餘儀なくされた各業者は之に順應する代燃計畫に就き當局と共に種々の研究を進める一方薪炭、天然ガス、アセチレンガス等を利用して……代燃化を……

西部の蕉苗養成所　後里庄を廢止、大南庄に集中

配船取消の對策　或は指定運用車中止か

米穀增產と──地力の增進（八）　殖產局農務課　入鹿山技師（寄）

新竹州二期籾買入規格標準

新竹州二期籾　三十日より買上げ

新竹州自動車運輸會社總會　社長に林田氏

製糖開始　合計十一工場

船舶運營營團總裁に　大谷郵船社長出馬か

萬大發電工事進捗　發電機は近く積込

鋼生產業減配　合併後の初總會

有價證券業者　許可は六十八名

日本郵船總會　三取締役補充

甘藷、黃麻等競作　廿八日褒賞授與式

水利組合聯合會

增產の實を擧げ農業報國に邁進せよ　齋藤樹

本島貿易機構新體制へ

東京國際通信振興會創立

鹽糖定期總會　二十八日開催

電機器統制會の有資格會員發表さる

糖聯高雄分室決定

臺灣產婦人帽　バンコックからも入注

商況（廿八日）

株式　短期は一體に引緩

兜町後場況

東京短期後場

島內現株相場

生絲況　橫濱生絲後場

北濱展望

大阪短期後場

東京長期總取組

東短取組高

國民兵は屆出を　十二月十四日迄に市、郡役所へ

新竹の價格改訂打合

けふ聖地リレー　澳底の御上陸地點から島都まで

第六回決算公告

備へよ！　備へあれば憂ひなし。日々わかもとを服用して、胃腸の守りを固め、榮養の陣を充實して、風邪の侵入に備ふべし
胃腸・榮養・脚氣　わかもと錠劑

十二月号本日發賣（特價五拾錢）
若い科學者にきく（座談會）　出席者 菅井準一・山本峰雄・石井千尋・稻村耕男
結婚談義　宮澤俊義
漢藥漫語　內山完造
新內閣の成立と世界情勢　農業新體制と食糧問題
アーチャー・シー事件　三宅正太郎
結實する大なる夢　武藤富男
女子大前後　安井てつ
ポール・セザンヌ　武者小路實篤
榮養隊員の手記　鈴木慶子
扁舟紀行　林芙美子
野毛と三田　高橋誠一郎
初產の娘に贈る　十四人の子を育て　大谷ゆう
溫い冬の食卓　長崎（わが鄕土）　清水崑
女性臨戰手帖
大陸通信　人情隨筆　不可解　母と子
夫の責任　創作　寺崎浩
橫光利一・石坂洋次郞・富澤有爲男
婦人公論
支那語講座　奧野信太郞

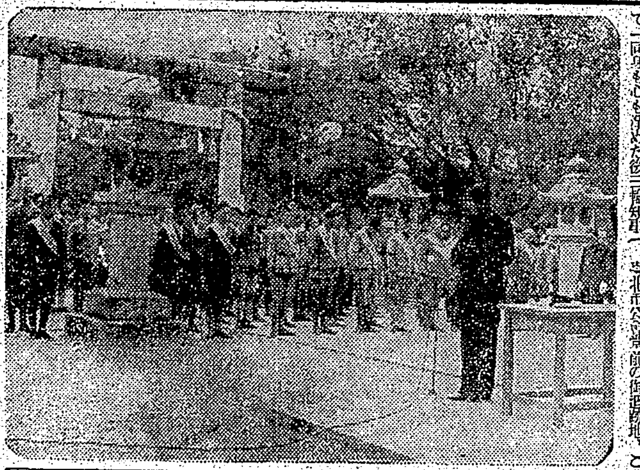
實業之日本　十二月十五日號
太平洋の現實を直視す　平出大佐・齋藤忠 對談
東條內閣に要望す　高木友三郞
交戰各國の經濟實力　金子廣之助
南方共榮圈と日本の活路　中島鉸三
時局急迫と中小商工業者　鄕司浩平
配給機構の再整備問題　松井辰之助
東條英機論　日向洋之助
青年商相・岸信介と語る
推進人物點描
生活の科學化・能率化　座談會
臨戰下のサラリーマン生活
人間は何のために働くか
これからの重役收入
戰時下の株式問答　迫水久常氏に訊く
日本精神とは何ぞや　出石誠彥
ソ聯の國民性　今岡十一郞
結核重症者の治療法　近藤乾郞

けふ聖地リレー
澳底の御上陸地點から島都まで
十四團の選手爭覇
臺北州青年 第二日大會

臺北着は午後五時廿五分頃

沿道に青年團學童が聲援

出發狀況を錄音
決勝點到着、全島に中繼



大政翼贊會主催の新穀感謝祭

ホロ苦くなる麥酒
酒は一升に五錢高
一日から販賣價格改正

增税とお臺所

擧島貯蓄進軍譜
隣組の毎日貯蓄や生徒の卅錢貯金等
遞信部で割當突破の計畫

味の素等大巾の値上げ
青果物も一割高

首藏相、企畫院總裁の時局講演の錄音放送
十二月のラジオ常會

ぐんと上る寢臺急行券
元旦から實施

赤誠の獻納
廿八日軍司令部扱

臺北州警察部の幹部會議

判りやすいやうに稅額は公價と竝記
物品稅に暴利取締規則適用

酒、煙草の値上差益金を獻金

新竹の價格改訂打合

花蓮港の時局講演會

國民兵は屆出を
十二月十四日迄に市、郡役所へ

百キロ鍛錬行軍
きのふ臺北四中の健兒ら出發

堆肥緑肥增産强調週間
來月臺北州で

學生警察官等に「親心の靴」
來月中頃に十萬足配給

拓南塾の新校舍横濱市内に建設

全國高專ラグビー臺灣豫選會場變更

靜岡縣の豪雨

羅東の招待觀劇會

花蓮郡庶務課の常會

區常會で奉公運動推進
新竹市拍車かく

北一師附屬で作品展

臺北官選州議

ラジオ
朝
晝
夜

けふの天氣

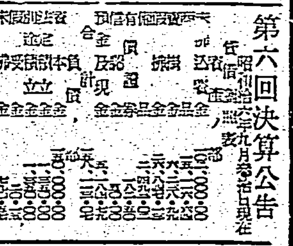
三十分しつぷ薬 デルモライト

第六回決算公告 昭和拾六年九月三十日現在 基隆運送株式會社

第六回決算公告 裕益商事株式會社

株式名義書換停止公告 東邦金屬製錬株式會社

嘉義秋競馬 十一月廿九日・三十日



◎夏冬物 全品一掃奉仕廉賣 夏物ノ部 冬物ノ部 臺北市末廣町南署踏切前 丸吉吳服店 電話七七一五番

株金拂込未濟株主ヘ急告 當會社新株式第三回株金拂込期日ハ去ル十一月二十五日ニ有之候處未ダ御拂込無之向ハ左記取扱所ヘ延滯利息（百圓ニ付一日四錢ノ割）相添ヘ至急御拂込相成度候 臺灣電力株式會社

防空マーク 暗所で光る夜光マーク

急告 ロープ在品愈々豐富 第二回製品充實ス…… 御入用ノ御方ハドシドシ御利用願ヒマス 八分細 六分細 五分細 四分細 三分細 二分細 各種荷揃 臺灣藤井製綱營業所 藤井吳服店

臺灣總督府殖産局物價調整課編纂 價格關係法規類集 價格統制法規の權威ある決定版 豫約募集 申込期限十二月十日 臺灣日日新報社發行所內

各地綜合版

臺中州の工業計畫 重點的に振興
工業開發調査委員會第二日

【臺中電話】臺中州工業開發調査委員會第二日目は前日に引續き二十八日午前九時から特別委員會を開催、加藤會長、池田工務所長、栗木、早坂、溝口、徳岡諸氏を初め臺大の教授陣、八田、濱田、西村、小川技師諸氏ら督府の技術陣を網羅し、それに民間の權威者、經驗者を加へた特別委員四十六名出席、池田氏議長席につき臺中州事業の審議に入る前總括的な質問に入る旨宣言

今西委員　本案の臺中州に振興すべき工業は臺灣全體計畫を考慮に入れてあるや

松岡委員　工業計畫は百年の大計を固つべきであるが一應重點的に振興を期する點考へるべきである

坂本委員　臺中州の工業計畫は新高港を中心として振興すべきであるがこれが實現を期する爲め委員會は今後存續するや

田所委員　本計畫は重化學工業にあつては大體臨調經濟政策の答申に準據しての他の輕工業にありては臺中州として適當と考へられるものを計畫した、本調査委員會は今回限りで終了する事とする今後必要に應じて別途に考へる事とす

田所委員　國としても府としても十分考へるべきである事は勿論の通り

臺中州工業開發調査委員會第一日

きのふ高雄市

我等は皇國青年なり
皇民奉公青年訓練所開所式

高雄市奉公壯年團
來る一日結團式擧行

東臺製糖產業奉公團
結成式きのふ擧行

農務事務打合會

南投管内完納

高雄州今一歩

獻金額小なりとも至誠溢る貧者の一燈
事變勃發以來臺中市取扱の國防獻金十萬餘圓

油斷するな銃後國民
自覺せよ・聖戰の所以
屏東市の時局講演會盛況

新化街で時局座談會

州民に銃後生活の潤ひ
明夕・臺中市で『音樂の夕』

各奉公班單位に放送受信網

防火宣傳に回覽板利用

嘉義市の三國締盟記念日

神饌田拔穗祭

警察事務着々刷新
臺南州警察部の改善委員會

海山郡自給肥料增産に總進軍

あす嘉義商工信組總代員選擧

嘉義競馬
第三日目成績

けふの勝馬予想

歌はぬ勝利 (66)
山中峯太郎作　高木清畫

戰地へ送れ 銃後の便り　アテナインキ　ATHENA　65cc入 2オンス入

今日の映畫

下腹の痛み　中將湯

藥用クリーム　モアパパヤ　專賣特許　ニキビ ソバカス シミ取り

隣組共同の内職に成功
簡單な内職で一戸當り一ケ月三四十圓の收入を得てゐる體驗初め數種發表！　一億皆勞の今日、お國のお役に立ち、しかも家計を助け、貯金が出來るので大評判！

婦人倶樂部十二月號
この外洋裁特輯、編物特輯、重寶な實物大型紙、重要記事滿載　賣切迫る。即刻書店へ！　定價五十錢

强壯 ゲリグン　盗汗制止速効

化膿症への特異作用
中耳炎　扁桃腺炎　蓄膿症　齒槽膿瘍　急性慢性淋疾　婦人科化膿性疾患　皮膚化膿
臨床的好條件を具備する
☆アルバジルの特異作用は生體内に於て化膿病原菌の發育を阻止し白血球の喰菌機能を增進せしむるにある
☆殊に單なる内服により迅速に鎮痛、消炎、解熱及び分泌物停止の効果を發揮して短期間に治癒を促進し余病の併發を防止し得るは大なる特長とされる
☆これ實に全國的に病醫院に於て賞用される所以である！
アルバジル錠
A 490
製造發賣元　山之内藥品商會　東京・大阪

發育盛りの榮養に…
一生を保ち得る頑丈な骨組みも、齒牙も、病氣に負けぬ旺盛な體力も、發育時代に培つてをかねばなりません。
發育期を過ぎてからでは體質の改善は中々困難なもの今から缺かさず一―二粒のハリバを與へて發育に、榮養に必要な脂溶性ビタミンを充實することが肝要です
ハリバ
東京市日本橋區本町　田邊商店
HV1496